

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TCM213	TCM_ビジネスマナーⅢ	
科目名（コード）	TCM213	TCM_ビジネスマナーⅢ	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2 年生
対象コース	CM2	単位数	2単位30
授業担当者	伊東かつみ	時間数	
成績評価教員	伊東かつみ	講義期間	春期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄			講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	①敬語の変換の原則を理解し、②場面で応用できる
全体の内容と概要	就活やビジネスで使用する語彙を理解する。毎回のルーチン①出席一言作文、②毎日N1即時応答2問、作文訂正、よくある必要な表現
授業時間外の学修	自由作文、
履修上の注意事項等	出席が2/3以上の場合のみ成績評価を行う。満たない場合は単位不合格になる。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	敬語の変換原則の理解1	敬語の理解、美化語、医療通訳基礎技能認定試験筆記テスト1
2	敬語の変換原則の理解2	謙譲語復習、医療通訳基礎技能認定試験筆記テスト2
3	休み	
4	「訪問」のときの表現がわかる	「敬語トレーニング」1課
5	「依頼」の会話ができる失礼にならない「断る」表現を学ぶ	「敬語トレーニング」4課、5課
6	課題	課題; 患者と医師の会話選択肢①ガン患者、②手術の説明、③謝礼を渡そうとする患者に対する対応
7	「反省」お詫び	「敬語トレーニング」7課、助詞の間違い解説、を の使いかた
8	「申し出」や「提案」の表現を学ぶ	「敬語トレーニング」6課、は とがの使い分け
9	「反省」の気持ちを上手に伝えることができる	「敬語トレーニング」7課
10	自分の意見を言う場合の話し方	「敬語トレーニング」8課、是非、一定、同義語の間違い練習
11	尊敬語、謙譲語を使いこなせることができる	「敬語トレーニング」9課、JLPT模試聞き取りと読解の練習1
12	失礼な間違い	期末試験前の復習、JLPT模試聞き取りと読解の練習2
13	復習	期末試験前の復習
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	新・にほんご敬語トレーニング
参考文献・資料等	適宜プリント配布
備考	進度は変更になることがあります。 水曜日1限